

シン・とっとり育児の日  
キャンペーン事業  
開催計画（案）



令和6年2月21日

## 1 趣旨

男性の育児休業について、第2次鳥取県女性活躍推進計画(改訂)及び地域や社会全体で「こどもまんなか」の機運を高める県民運動「シン・子育て王国とっとり運動」の取組に掲げる令和7年の県内企業の日目標取得率85%を目指し、男性の育児休業取得が当たり前の環境づくりと地域における子育て応援の機運醸成に向けて、「みんな育休とっとりけん」をテーマに「子育て世帯」、「これから出産・子育てに携わる方」、「企業・事業者」(以下、「本事業の対象者」という。)を主な対象として、意識改革・機運醸成を図る「シン・とっとり育児の日」キャンペーンを実施する。

## 2 主催 鳥取県

## 3 事業の構成と実施時期等

- (1) 懸賞キャンペーン：(第1弾) 令和6年6月19日(水)から9月15日(日)まで  
(第2弾) 令和6年11月19日(火)から令和7年1月15日(水)まで
- (2) キックオフ宣言：令和6年6月19日(水)10時から10時30分まで
- (3) メインイベント：令和6年11月17日(日)10時から15時まで  
※準備・片付けは除く

## 4 事業実施場所

- (1) キックオフ宣言：鳥取県庁ロビー(鳥取市東町一丁目220)
- (2) メインイベント：鳥取市民会館(鳥取市掛出町12番地)※仮予約済

## 5 開催方針

- ・本事業の対象者に向けた育児に対する意識改革、子育てを応援する機運向上を図るため、育児エピソード等を県内から広く募集し、令和6年7月から令和7年1月(令和6年10月及び11月を除く)の19日(以下、「キャンペーン期間中の育児の日」という。)に応募作品を公表することにより、育児について考えるきっかけを作る。
- ・懸賞キャンペーンの応募開始に合わせて、「みんな育休とっとりけん」を宣言し、令和7年の県内企業の男性育児休業日目標取得率85%を目指す催事として「キックオフ宣言」を行う。
- ・本事業の対象者が一体となり、楽しみながら「育児」について考えるメインイベントを実施する。育児に影響力のある男性著名人のゲストステージ、男性の育児に関して討論するトークセッション、パパに贈る事前学習講座、育児エピソードグランプリ表彰等、育児トレンドの体験や飲食ブースの出店を実施する。
- ・懸賞キャンペーンの応募作品及び企業の先進的な事例などについて、発注者と連携して県内に広く効果的な横展開を行う。

## 6 内容 ※以下のとおり事業実施するので、受注者は具体的な内容を企画提案書により提示すること。

### (1) 懸賞キャンペーン

#### ① イラスト・ロゴの募集

- ・「みんな育休とっとりけん」をキャッチコピーとした広報PR用イラストまたはロゴマーク(以下、「イラスト・ロゴ」)の懸賞を実施する。
- ・3(1)第1弾の期間中に作品募集及び応募の受付を行い、発注者が応募作品の中から最優秀作品1点を選定し、3(3)のメインイベントで公表する。最優秀作品の応募者に賞金(3万円程度を見込む)の授与、イラスト・ロゴ(最優秀作品)の校正(版下作成)、作品募集及び応募受付に必要な経費を見込む。

#### ② 育児エピソード等の募集

- ・育児について感じている、泣いて笑えるエピソード等(以下、「育児エピソード等」という。)の懸賞を実施する。
- ・3(1)の期間中、育児エピソード等を県内から広く作品募集し、キャンペーン期間中の育児の日に応募者の中から抽選で10名程度、当選者を決定し、懸賞の贈呈(受注者からの郵送を見込む)を行う。また、発注者が応募作品の中から次項に示す部門ごとに最優秀作品1点を選定し、3(3)のメインイベントで表彰(以下、「育児エピソードグランプリ表彰」という。)する。最優秀作品の応募者に賞金(1万円程度を見込む)の授与を見込む。
- ・部門は、ア「育児あるある」、イ「取って良かった男性育休」、ウ「企業の子育て応援(イ

クボス・ファミボス)」の3つとし、以下の内容を加味した上、応募しやすい作品募集テーマを提案すること。なお、3（1）の第1弾と第2弾で作品募集テーマは変更する。

ア 子育て当事者の共感が得られる内容

イ 男性が育休取得を前向きに考える内容

ウ 企業の先進的な事例や部下の仕事と家庭の両立を後押しする内容

- ・応募方法は、SNSのハッシュタグや申込みフォームなど用いた簡易な内容を提案すること。
- ・懸賞品の内容は、発注者と協議の上、決定することとし、3～5千円相当の景品10名、5回分の経費を見込む。（景品の例：ギフトカード、県内の特産品）
- ・応募されたエピソード等の作品は受注者において受付、取りまとめの上、応募作品の一覧データとして7～9月、12～1月の各月15日までに発注者にデータ(CSVファイル等)を納品し、19日にホームページ、SNS等の方法で発注者が公表する。
- ・キャンペーン告知は第1弾を令和6年6月19日以降、第2弾を令和6年11月19日以降を見込み、多くの応募が見込まれるよう各広報媒体の特性を活かした効果的な広報を提案すること。

## (2) キックオフ宣言

- ・懸賞キャンペーン(第1弾)の応募開始に合わせて、男性の育児休業取得が当たり前をテーマとし、知事から「みんな育休とっとりけん」を宣言し、令和7年の県内企業の男性育児休業目標取得率85%の実現を発信する催事としてキックオフ宣言を行う。
- ・催事を盛り上げるため、オープニングアクトとして地元学生のパフォーマンスやメッセージ横断幕の掲示などメッセージが強く印象に残る仕掛けを提案すること。提案内容に応じて、謝金・御礼品(5万円上限)、交通費、その他に必要な経費を見込む。
- ・催事内容は、①オープニングアクト、②知事のキックオフ宣言、③懸賞キャンペーン応募開始、④男性育休の事例集・動画制作のPRとし、①から④までを30分程度予定、詳細は発注者と調整の上、決定する。
- ・催事に関する司会進行、音響、ステージ運営、会場設営・撤去まで一括して業務委託する。

## (3) メインイベント

※以下のとおりイベントを開催するので、受注者は具体的な内容を企画提案書により提示すること。

会場	開催日時	概要
鳥取市民会館	【令和6年11月16日(土)】 ※前日準備	
大ホール	(準備) 13:00	・会場設営(音響・照明) ・リハーサル
	22:00	・資機材、備品搬入
鳥取市民会館	【令和6年11月17日(日)】 ※イベント当日	
大ホール	(準備) 8:00	・会場設営、リハーサル
	10:00	・ブース出店準備 ・設営完了
	(午前) 10:00	(例) ※10～12時頃までの間で実施する。 ・開場
	10:30	・イベントオープニング ・育児エピソードグランプリ表彰、シン子育て王国とっとり表彰 ・トークセッション(知事、ゲストステージ出演者、子育て当事者、県内企業役員、若者(学生・若手社員等)など5名程度が男性の育児参加や育児休業に関する内容をテーマに討論)
	11:00	・舞台転換
11:30	・ゲストステージ(1部)	
12:00	(育児や子育てに影響力のある男性著名人 等)	

	(午後) 13:00  14:30 15:00	(例)※13～15時頃までの間で実施する。 ・パパに贈る事前学習講座(パパが子の出生前の段階から学ぶ機会の提供、育児休業の手続きや金銭面の不安を払拭できる内容を講演) ・舞台転換 ・ゲストステージ(2部) (育児や子育てに影響力のある男性著名人 等)
ホワイエ 大会議室	10:00～15:00	(例)※10～15時頃までの間で実施する。 ・懸賞キャンペーンで募集した「育児エピソード等」作品、男性育休に関する企業の先進的な事例や県の施策を広報するスペース。 ・育児トレンド(子どものおもちゃお試し会、幼児でも体験できる工作等)の体験や子育てに関する相談・意見交換、飲食ブースの出店。
小会議室 控室	10:00～15:00	(例)※10～15時頃までの間で実施する。 授乳室、託児所スペースなど、親子や子育て世帯の利便性に配慮したブース運営。

<特記事項>

【イベントオープニング】

- ・内容は、①オープニングアクト、②開会挨拶、③育児エピソードグランプリ表彰、シン・子育て王国ととり表彰(計10団体・個人)を予定しているが、詳細は発注者と調整の上、内容を決定する。
- ・オープニングアクト出演者は、県内の学生や保育園児など、受注者が選定の上、発注者の確認を受けた後、出演者との調整を行う。出演者への御礼品(謝金等)は、5万円を上限とする。
- ・表彰受賞者は、発注者が決定する。表彰受賞者との連絡調整等については必要に応じて発注者と協力して行う。

【ゲストステージ】

- ・育児の好感度が高い子育て当事者、子ども(3～10歳)向けに人気があるなど、育児や子育てに影響力のある男性著名人をゲストの招聘を提案すること。
- ・ゲストステージは、男性の育児参加を促すメッセージを取り入れながら、親子で楽しめる内容を提案すること。また、ゲストステージは1部・2部ともに同じ内容を提案しても差し支えない。
- ・イベント内で実施するトークセッションへの参加及び発言も含めてゲストに出演を依頼すること。

【トークセッション】

- ・男性の育児参加や育児休業に関する内容をテーマとして、司会者1名、登壇者5名(知事、ゲスト出演者、県内企業役員、学生・若手社会人、子育て当事者)の計6名を予定する。登壇者を含めて詳細は発注者と綿密に打合せの上、決定する。
- ・司会者1名を手配するとともに、登壇者の謝金等は6千円を見込み、出演依頼、出演内容の調整、支払い等に関する連絡調整も併せて行う。なお、司会は、イベント全体司会者が兼ねても差し支えない。
- ・トークセッションの内容は、後日、県ホームページ等で視聴できるようアーカイブ配信すること。なお、登壇者とのアーカイブ配信に係る調整も併せて行う。

【パパに贈る事前学習講座】

- ・発注者が提供する以下①～④をテーマとしたショート動画(10～15分)を活用し、パパが子の出生前の段階から学ぶ機会の提供、育児休業の手続きや金銭面の不安を払拭できる講演を提案すること。1テーマあたり30分程度、2テーマ構成の講演とする。  
①出産前後のパートナーの心身状況及び対応、②基本的な家事育児の内容、③生後の子の1日の生活スタイル・注意事項・発育の流れ、④生後にすべき職場や行政への手続き、各種休業制度等
- ・講師の謝金等は6千円を見込み、講師の選定・依頼、講演内容の調整、支払い等に関する連絡調整も併せて行う。

【会場内ブース出店、広報スペースの設営】

- ・出店候補者を6～8ブース程度リストアップし、会場の配置を提案すること。また、リストアップにあたっては子育て世帯への支援や親子で楽しむことを目的としたブースの出店を3つ以上含める。なお、1ブースは発注者の広報・PRブース、その他は育児トレンド(子どものおもちゃお試し会、幼児でも体験できる工作等)の体験や子育てに関する相談・意見交換、飲食ブースを参照に提案すること。ブース出店者は受注者において打診や公募などにより決定し、本催事の趣旨に沿った内容となるように出店者との調整を行う。
- ・発注者の広報スペースは、900×1,800mm展示パネル設営、掲示パネル(A2・のり付きパネル)15枚程度を作成し、展示する。

【その他】

- ・授乳室、託児スペース、使用済おむつ入れ、調乳用の電気ポット、0～6歳児を対象とした遊び場の設置など子育て世帯の利便性に配慮した会場の設営・装飾等を提案すること。
- ・オープニングアクト、ゲストステージ、ブース出店等の内容によっては、不可等の制限がある可能性があるため、提案前に会場へ事前確認すること。

## 7 広報

- (1) 以下の広報媒体の特性を活かし、年代、地域を問わず県内に広く周知できるよう効果的な広報を計画する。

